

## こんな製品があったら...

# 「お客様の声」をカタチに

中型ロータリーエバポレーターのガラス部品、特に試料フラスコは重量があり取外し作業が大変でした。小型の装置より各部品が大きく作業に不安を抱えている方も多かったため、ロータリーエバポレーターからガラス部品を外すことなく、試料の注入と溶媒の排出が行なえるオプションを開発しました。アイラではこんな製品があったら...などのお客様の声をカタチにします。



### お客様の「悩みの種」

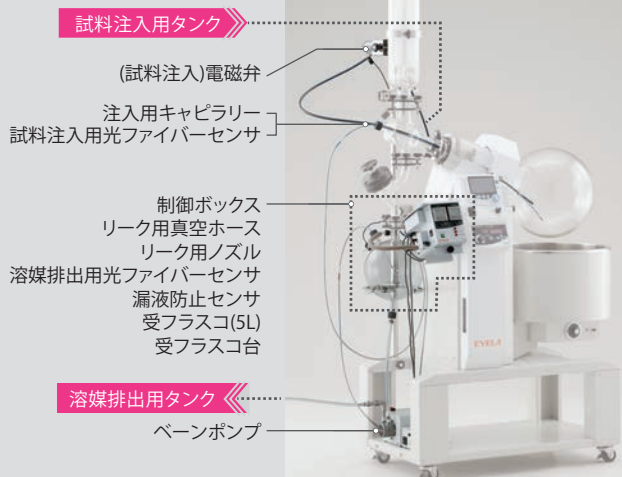


\\ これからは、ロータリーエバポレーターを止めず(真空解除せず)に連続濃縮が行なえます //

ロータリーエバポレーターからガラス部品を外すことなく、  
試料の注入と溶媒の排出が自動で行なえます。



IDU型ユニット構成  
N-4010型+IDU-1000型



試料注入用タンク

(試料注入)電磁弁  
注入用キャピラリー  
試料注入用光ファイバーセンサ

制御ボックス  
リーク用真空ホース  
リーク用ノズル  
溶媒排出用光ファイバーセンサ  
漏液防止センサ  
受フラスコ(5L)  
受フラスコ台

溶媒排出用タンク

ペーンポンプ

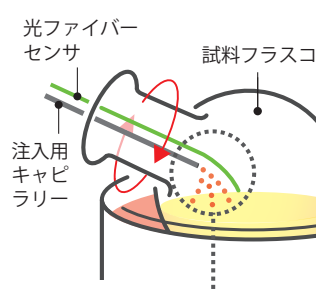
- ・到達真空度：ロータリーエバポレーターの到達真空度+3hPa
- ・溶媒排出ポンプ：最大吐出量 0.8/0.96L/min(50/60Hz)
- ・使用液温度：10~40℃
- ※試料の注入・溶媒の排出用タンク(容器)は付属しません。
- ※酸系試料は使用できません。

中型(大型)ロータリーエバポレーター用オプション  
**試料注入・溶媒排出ユニット IDU-1000型**  
製品コードNo.259820 価格¥880,000

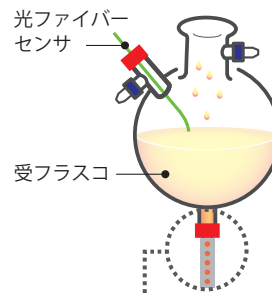
中型ロータリーエバポレーターと組合せて使用するオプションです。試料フラスコと受フラスコに設置した光ファイバーセンサが試料と溶媒の液量の増減を検知し、試料フラスコへの試料の注入、受フラスコからの溶媒の排出(PAT.)を装置を止めず(真空解除せず)に連続的に行なえます。濃縮に関わる作業時間を大幅に軽減します。



オプションに関する  
詳細動画はこちら



センサがフラスコ内の  
試料の量を検知し、  
注入を行いません



センサがフラスコ内の  
溶媒の量を検知し  
排出を行いません

対応機種



20Lロータリーエバポレーター  
新製品 N-4010-4010H型



20Lロータリーエバポレーター  
従来機種 N-4000-4000H型



10Lロータリーエバポレーター  
N-3010-3010M型

N-22型以上の大型ロータリーエバポレーターにも取付けが可能です。専用パーツを特注で製作いたします。

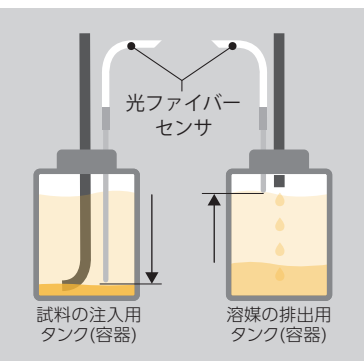
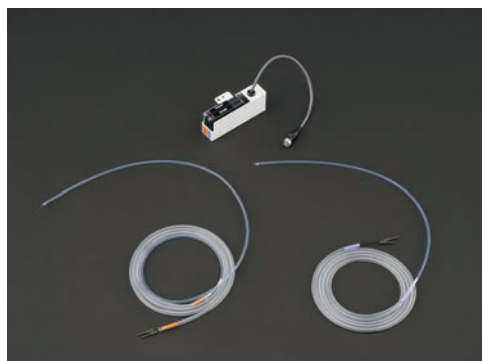


N-22型



N-52-102型

オプション



**容器液面管理ユニット**

製品コードNo.279860 価格¥200,000

お手持ちの試料注入用タンク(容器)、排出溶媒用タンク(容器)の試料量、溶媒量を検知するオプションです。

- ・注入用試料のタンク(容器)が空になった場合、IDU-1000型の試料注入動作を停止します。
- ・排出溶媒が排出タンク(容器)でセンサのセット位置になった場合、ロータリーエバポレーターの減圧状態を解除し濃縮を停止します。